

第 98 回日本産業衛生学会

日時: [現地会場] 5月14日(水)～17日(土)

※オンデマンド配信あり(期間未定)

会場: 仙台国際センター展示棟、川内萩ホール(東北大学)、青葉山公園仙臺緑彩館、仙台市博物館(いずれも仙台市)

テーマ: 持続可能でよりよい世界を目指す産業保健

プログラム: 特別講演「日本医師会が目指す産業保健と医師の働き方改革の現状」松本吉郎(日本医師会)／100周年特別企画特別講演「日本産業衛生学会設立百周年を迎えるにあたって: 倉敷労働科学研究所と産業衛生協議会の設立」酒井一博(大原記念労働科学研究所)／メインシンポジウム「最先端のテクノロジーが拓げる産業保健の可能性と課題」北村喜文(東北大学)、杉田典大(東北大学)、平田泰久(東北大学大学院)／「個別化ヘルスケアと産業保健」泉陽子(東北大学東北メディカル・メガバンク機構バイオバンク部門健康政策分野)、實澤篤(東北大学)、立道昌幸(東海大学医学部)、李怡然(東京大学医科学研究所公共政策研究分野)／「過去の大災害を知り、次の大災害に備える」石井正(東北大学病院)、小早川義貴(国立病院機構本部 DMAT 事務局福島復興支援室)、安部仁美(湘南医療大学)、西澤依小(西日本旅客鉄道株式会社金沢健康増進センター)／市民公開企画・東北の労働衛生を振り返る集い「じょっぱり一看護の人 花田ミキ」上映会／教育講演「適切な COI 管理で研究の信頼性を高めよう!」柴田英治(四日市看護医療大学)／「知って安心、てんかんと就労」中里信和(東北大学大学院

医学系研究科てんかん学分野)／「高次脳機能障害の診断・評価と、職場との連携」鈴木匡子(東北大学)／「これからのグローバル感染症への職域対策」濱田篤郎(東京医科大学)／「産業保健看護職・産業医・衛生管理者のための職場診断モデル」五十嵐千代(東京工科大学医療保健学部看護学科、産業保健実践研究センター)／シンポジウム「地域医療の実践により見えてきた課題から、2040年の産業保健を考える」平岡晃(ひらおか内科クリニック)、「2040年の産業医学研究について考える: 基礎研究者の立場から」友永泰介(産業医科大学産業生態科学研究所呼吸病態学研究室)／「小規模事業場へ産業保健サービスを提供するために～先行事例から実装化をすすめる」今井鉄平(OHサポート株式会社)、錦戸典子(東海大学医学部看護学科客員教授、労働者健康安全機構産業保健アドバイザー)、森鍵祐子(山形大学大学院医学系研究科看護学専攻、山形産業保健総合支援センター)、吉田正子(新潟産業保健総合支援センター)、三宅琢(株式会社 Studio Gift Hands)／「産業保健における行動変容をめぐる諸課題～動機づけ面接によるアプローチ～」後藤英之(一般財団法人佐賀県産業医学協会)、村田千里(東京都済生会中央病院)、磯村毅(予防医療研究所)、濱田佳代子(株式会社ライフジャパン)、柴田喜幸(産業医科大学産業医実務研修センター)／「職場の孤立・孤独: 産業保健の新しい課題となるか」島津明人(慶應義塾大学)、佐々木那津(東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野)、櫻谷あすか(東京大学大学院医学系研究科デジタルメンタルヘル

ス講座)、江口尚(産業医科大学)、奈良恵子(日本生活協同組合連合会)

参加費: 会員 1 万 2000 円、非会員 1 万 8000 円、大学院生 9000 円、学部学生無料

申込方法: 下記 Web サイトの参加登録ページより

運営事務局:

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン事業共創部コンベンション第二事業局

☎ 06-4964-8869

✉ sanei98@jtbcom.co.jp

🌐 <https://convention.jtbcom.co.jp/sanei98/>

掲載情報は 2 月 28 日現在のものです。最新の情報は主催者にお問い合わせください。

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講演会などのお知らせがありましたら、本誌編集室までお送りください。

✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp